

(2) 日時の昔の呼び方の調査結果

先の日

1) 明明後日(3日後)

ア 採録した呼び方

- ・ ササッテ

イ 呼び方とその状況

3日先の日である明明後日の呼び方としては、「ササッテ」の1種を採録した。

郡内全域で「ササッテ」と呼ばれ、他の呼び方はみられなかった。

なお、隣接地域として調査を行った山内地区(旧甲賀郡)及び柘植町(旧阿山郡)では、「シアサッテ」を採録し、鈴鹿山脈等を挟み呼び方が異なったが、土山町山中では併せて「ササッテ」も採録したことから、鈴鹿峠を挟んだ鈴鹿郡との交流の影響がみられる。

ウ その他

事前の試験調査では、「今日」、「明日」及び「明後日」については、今日使われている一般的な呼び方と同様であり、他の呼び方はみられなかった。

2) 明明明後日(4日後)

ア 採録した呼び方

- ・ サキササッテ、シアサッテ、シササッテ、シサッテ、シワササッテ、シワサッテ、ソノササッテ

イ 呼び方とその状況

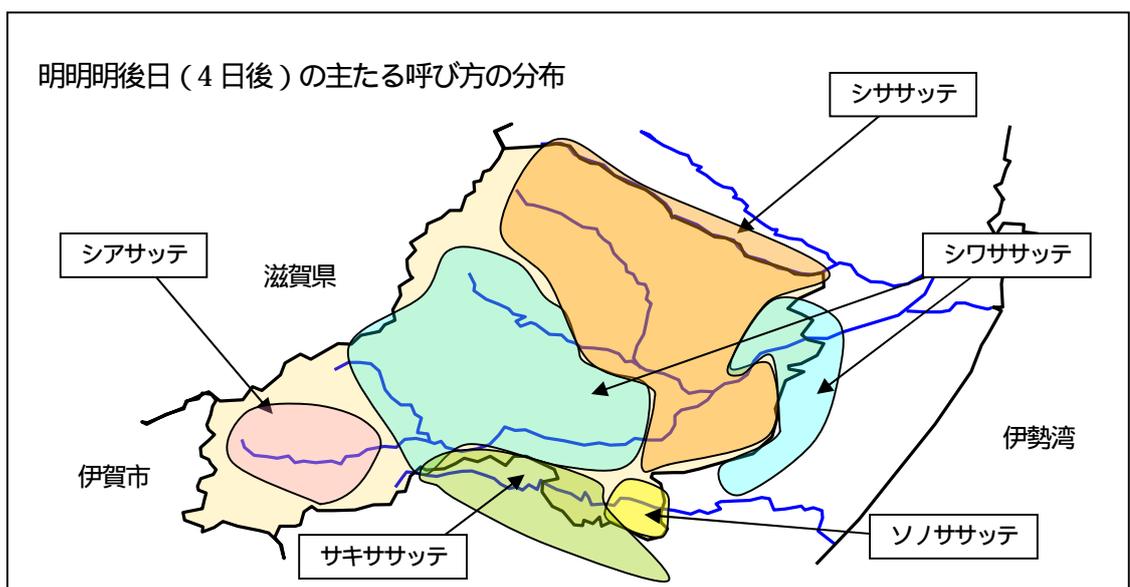
4日先の日である明明明後日(やのあさッテ)の呼び方としては、「シササッテ」や「シワササッテ」をはじめ計7種を採録した。

郡北部から中部にかけては広く「シササッテ」と呼ばれ、郡西部から東部にかけては広く「シワササッテ」と呼ばれたほか、昼生地区では「ソノササッテ」がみられた。

主たる呼び方としては、椿地区から久間田、井田川地区にかけての地域で「シササッテ」が使われたほか、坂下地区から野登地区、亀山町地区にかけての地域、及び石薬師地区から牧田地区等で「シワササッテ」が使われた。

一方、加太地区では「シアサッテ」と呼ばれ、郡内他地域でも集落や人によっては当時、「シワササッテ」等の呼び方とともに「シアサッテ」も使われたようでもあるが、それらの使用状況ははっきりとしない。

なお、隣接地域として調査を行った明地区(旧河芸郡)を中心として「サキササッテ」を、山内地区(旧甲賀郡)や柘植町(旧阿山郡)では「ゴアサッテ」を採録した。



3) 明明明明後日(5日後)

ア 採録した呼び方

- ・ゴササッテ

イ 呼び方とその状況

調査対象としなかったが、一連の聞き取りにおいて5日先である明明明明後日の呼び方として「ゴササッテ」を小岐須町(鈴鹿市)で採録した。

ウ その他

「ササッテ」の冒頭のサは3を意味し三日後、「シササッテ」の冒頭のシは4を意味し四日後という話がいくつかの集落で見られ、さらに「ゴササッテ」の冒頭のゴは5を意味し五日後という話が採録集落で見られた。

なお、隣接地域として調査を行った山内地区(旧甲賀郡)では、3日後として「シアサッテ」、4日後として「ゴアサッテ」を採録し、鈴鹿郡と冒頭の語の捉え方に違いがみられた。

過去の日

1) 前日(昨日)

ア 採録した呼び方

- ・キノウ、キンノ

イ 呼び方とその状況

前日の呼び方としては、「キノウ」と「キンノ」の計2種を採録した。
郡内全域でそのように呼ばれ、他の呼び方はみられなかった。

2) 前前日(一昨日:2日前)

ア 採録した呼び方

- ・オトツイ、オトトイ

イ 呼び方とその状況

2日前である前前日の呼び方としては、「オトトイ」と「オトツイ」の計2種を採録した。
郡内全域でそのように呼ばれ、他の呼び方はみられなかった。

3) 前前前日(3日前)

ア 採録した呼び方

- ・サキオトツイ、サキオトトイ

イ 呼び方とその状況

3日前である前前前日の呼び方としては、「サキオトトイ」と「サキオトツイ」の計2種を採録した。

郡内全域でそのように呼ばれ、他の呼び方はみられなかった。

夜

1) 夜

ア 採録した呼び方

- ・ヨサリ

イ 呼び方とその状況

夜の呼び方としては、「ヨサリ」の1種を採録した。

郡内全域でそのように呼ばれ、他の呼び方はみられなかった。

ウ その他

調査では、一般的な「ヨル」を除いて聞き取りを行った。

2) 前夜 (昨晚)

ア 採録した呼び方

- ・ コウベ、ユンベ、ヨサリ、ヨンベ

イ 呼び方とその状況

前日の夜の呼び方としては、「ユンベ」や「ヨンベ」をはじめ計4種を採録した。

郡内全域で一般的な「ユウベ」や「ユンベ」と呼ばれたほか、坂下地区を除きほぼ全域で当時の高齢者はよく「ヨンベ」とも呼んでいたという。

また、場合によっては、夜を意味する「ヨサリ」という言葉も使われたようである。

3) 前前夜 (一昨晚)

ア 採録した呼び方

- ・ オトツイノバン、オトツイノヨル、オトトイノバン、オトトイノヨル

イ 呼び方とその状況

前前日の夜の呼び方としては、「オトトイノバン」や「オトツイノヨル」をはじめ計4種を採録した。

郡内全域でそのように呼ばれ、他の呼び方はみられなかった。

午後の小休憩の時間

ア 採録した呼び方

- ・ コビリ、コービリ、コビリジブン、コビル、コービル

イ 呼び方とその状況

農作業における午後の小休憩の時間の呼び方としては、「コビリ」や「コービル」をはじめ計5種を採録した。

加太地区や坂下地区では、「コビル」と呼ばれ、それ以外の郡内の広い地域では主として「コビリ」や「コービリ」と呼ばれたが、人によっては「コービル」や「コビル」も使われたようである。

ウ その他

「コビリ」、「コービリ」等は主として午後における作業の休憩時間を指すようで、午前における休憩は特に呼び方がないか、一休みを意味する「イップク」と呼ばれたようである。

なお、隣接地域として調査を行った土山町山中(旧甲賀郡)では、午前の休憩として「ヨツコビリ」を採録した。

